意見回答書

作成日 R7年 10月 9日

太陽光発電施設の設置予定場所

埴科郡坂城町大字坂城字立石7522番、7521番1

意見(質問・要望)	陳述者・ 提出者	回答
土砂の流出に関してはどう なのですか?	説明会参加者	対策としまして、土手沿いに雑草を生やす事で土砂の流出を防止します。
予定地の場所が警戒区域に かかってるが大丈夫です か。防災対策、近隣の方に 周知必要では?	説明会参加者	設置できない場所ではないですがご要望が ある為対策を再度検討します。
場所が正確に把握されてい ない可能性があります。	説明会参加者	把握されていない可能性がある為、説明書 を全戸配布致します。
防災対策、近隣の方に周知が必要です。 今回の説明会の内容を全戸配布して頂けますか。	説明会参加者	承知致しました。御所沢地区に全戸配布致 します。
説明会の告知(回覧板)が 開催数日前であり、当日ま でに全戸に回覧されていな い可能性があります。	匿名の為不明	事前に区長さんと日程を調整し回覧をおこないました。回覧に周知している通り一か月間の意見を受け付ける期間が設けられています。加えて説明会で使用した資料は全戸配布しており、内容を確認できるよう配慮致しました。
台風、豪雨の際の土砂災害、火災などの防災の観点から専門機関の識見は着工前にあるのか。あるとするならばどのような機関か。	同上	関係行政機関の各担当部署の条例に沿った届け出をしております。
パネル設置区域以外の伐採 はあるのか。あるとするな らばどこ(地番)にどの程 度行われるのか。	同上	南側に光が入る程度です。
災害時の緊急時の対応体制 はどうなっているか。「維持 管理計画」では「~速やか に対応」「最善を尽くす」と あるが具体的にはマニュア ル等は作成されているの か。	同上	弊社では災害時に備えて、緊急時連絡網を整備 しています。災害の際は関係機関への連絡体 制を定め速やかに対応致します。
所有管理に関して損害賠償 責任が発生した場合の対応 は用意されているのか。	同上	発電所の所有・管理に関して損害賠償が、発生した場合にそなえ、保険や契約上の責任範囲、対応手順をあらかじめ整備しています。
①②案 賛成します。	地域住民	ご賛同の御言葉をいただき、誠にありがたく 存じます

設置後、現物確認会をさせてください。	地域住民	承知いたしました。
耐用年数は何年ですか。	地域住民	パネルの製品保証は30年となっています
撤退するときの費用等、整 地等は計算されています か。	同上	事業終了時の撤去・整地費用もをあらかじ め見込んでおります。
すでに御所沢は上の方や地中の土が流れ出していると住人から聞いたことがありますが、地盤や設置したらどのような影響が考えられるかの調査はされた上での計画なのか。それらに対しての土砂災害予防策は何か。	匿名の為不明	土砂災害予防対策として場内における浸透性能を浸透検査により把握し、今後地盤の安全性確認の一環としてSS式(スウェーデン式サウディング)による地盤調査を実施致します。 今後も、住民の安全・環境への配慮を最優先に事業計画を進めてまいります。
水の流れが変わってしまうが、計画前と計画後の水の流れは把握しているのか。	同上	場内で雨水浸透を基本としています。トレンチを設けて雨水を浸透させ、周辺の流出を防ぎます。
火災予防対策は。	同上	配線や機器の点検を定期的に行い異常や劣化を早期に発見します。また、可燃物の除去や草刈りを徹底し、発火リスクを最小限に抑えます。
点検・メンテナンス計画 は。	同上	月に一度行います
太陽光パネルの寿命が来たときはどうするのか。	同上	現状はパネルを張り替え太陽光を行う予定 ですが、30年後の需要に合わせて変更す る可能性もあります。
大雨、台風等によるリスク 対策は。	同上	浸透検査により場内の水の浸透性能を確認し、雨水計算により側溝の容積を算出しております。必要量に対し1.5倍以上の側溝を設ける事で大雨や台風時のリスクに備えています。
木の伐採による生態系への 影響。動物の食べ物や住む ところが減少し、さらに山 から動物が下りてくる。そ れに対しての対策は。	同上	木の伐採は必要最小限にとどめ、生態系の 影響をできるだけ抑える計画としていま す。また、工事後には発電所周辺に植栽を 行い緑化を進め、環境の回復に努めます。
従業員は2人のようですが、 工事、メンテナンスや点検 は委託で行うのでしょう か。	同上	自社で行います
①②賛成です。 工事は崩れないようにしっ かりとやっていただきたい です。	地域住民	ご理解、ご協力をいただき、感謝申し上げま す。安全を考慮し、工事を行います。